

ジョブローテーション、乗務員勤務制度改悪、ダイ改合理化、ローカル線切り捨て反対！ 定年延長と65歳まで働ける職場を！

3月ダイ改阻止！ 業務融合・統括センター化・その他時間・ジョブローテーション 粉砕！

動労千葉3・18～19スト！

<闘いの要求>

1. すべての外注化施策を中止すること。
2. ジョブローテーション、融合化・統括センター化を中止すること。
3. 行路内への「その他時間」設定、乗務員による列車折り返し時の「車内清掃」を行わせないこと。
4. CTS幕張・津田沼事業所での要員削減を撤回すること。
5. 職名制、標準数のあり方を復活すること。
6. 列車運行の安全確保のため、ワンマン運転を中止すること。
7. 改正高年齢者雇用安定法の観点から、定年延長と70歳まで働ける制度を設けること。

動労千葉は3月18～19日、春闘勝利―3月ダイ改阻止のストライキにたちあがります。

闘う労働運動を取り戻そう

動労千葉がストにたつ理由の一つは、戦争が始まっている中で闘う労働運動を取り戻さなければならぬということ。激しい物価上昇などで労働者の生活は破壊されていま

す。この中で、労働組合として声を上げ、闘いに立ち上がることが必要だからです。

そして、3月ダイ改の歴史的な攻撃に反撃し、23春闘勝利・大幅賃上げ獲得のためです。

歴史的攻撃に対する反対の声を

JR千葉支社は3月9日、久留里線の存廃をめぐり君津市と千葉県に競技をもうしれたことを発表しました。全面的な廃線化と地域切り捨てに動き出しています。

また、千葉支社管内の全駅と木更津に加えて銚子・鴨川運輸区を職場として廃止・統括センター化する提案をしています。勤務地も職種も勤務指定一つで行えるというのは労働者の根本的権利を破壊する大攻撃です。

激しい物価高騰が続く中、23春闘勝利・大幅賃上げ獲得は切実な課題です。

団結して声をあげることで、職場に闘う労働組合を取り戻すことこそ、攻撃を打ち破る力です。自分自身と仲間の雇用と権利、鉄道の安全を守る道です。動労千葉とともに職場から声を上げよう。

23春闘勝利！ 3月ダイ改阻止！
3・18スト貫徹！
動労千葉総決起集会
3月18日(土) 13時～ DC会館